

第33回 日本教育技術学会 京都大学大会

新学習指導要領で求められる
教師の授業力とは何か

2019年12月21日(土)
10時30分～16時30分
全体会・分科会
2019年12月22日(日)
10時30分～16時30分
特設分科会

後援 文部科学省
京都府教育委員会・京都市教育委員会
京都市小学校PTA連絡協議会

ご挨拶

初秋の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は日本教育技術学会に深いご理解とご支援をいただき心から感謝申し上げます。
日本教育技術学会は現代の様々な教育課題を取り上げ、それらについて模擬授業や講演を通してその解決策を模索することを目的としています。前回(第32回兵庫大会)は特別教科「道徳教育」をテーマとし、文部科学省や兵庫県各市町村教育委員会からもご後援をいただき、全国から多数の参加者を迎え盛会に終えました。
さて、第33回となる今回は「新学習指導要領で求められる教師の授業力とは何か」をテーマとしています。この教育課題の解決方法を模索する方、日々の教育実践をより良くしたい方などに、広くご参加いただき、深く学ぶ機会にしたいと考えております。
今大会も文部科学省からの後援をいただき、すでに、300名もの方々にお申込をいただいております。ぜひ、京都府内各地から多くの皆様のご参加をお待ちしております。
2019年9月 日本教育技術学会大会事務局長 玉川大学教職大学院教授 谷 和樹

開催要項

- 趣旨 主体的対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を目指し、近未来で活躍する人材を育てる STEAM 教育を中心に研究・実践の進化と充実を図る。
- 主催 日本教育技術学会
- 後援 文部科学省
京都市教育委員会
京都府教育委員会(申請中)
京都市小学校PTA連絡協議会(申請中)
- 大会テーマ「新学習指導要領で求められる教師の授業力とは何か」
- 期日 2019年12月21日(土)10時30分～16時30分 全体会・分科会
2019年12月22日(日)10時30分～16時30分 特設分科会
(※特設分科会の中身は、『冬の授業技量検定セミナー京都』です)
- 京都大学百周年記念時計台記念館
〒606-8501 京都市左京区吉田本町(「京都」駅からタクシー・バスで約20分)
- 参加資料代 21日(土) 学会員3,000円・一般4,000円
22日(日) 学会員・一般ともに 4,000円(見学のみ、受検なし)
両日参加 学会員7,000円・一般8,000円
- 定員 450名
- 参加対象 小・中・高の教員、教育に関心のある学生、学会員、非学会員
どなたでも参加可能
- 申し込み方法
お申込フォーム <http://bit.ly/2ZsMpsB>
- 大会公式HP <https://2019jses-kyoto.jimdofree.com/>
- アクセス
JR「京都駅」から
・市バス「D2」乗り場・206系統
→「京大正門前」下車(約30分 230円)
・地下鉄烏丸線(国際会館行)→「今出川」
→市バス201系統(時計回り 東行き)
→「京大正門前」下車(約30分 490円)
・タクシー(約15分 2,350円)
- 問い合わせ先
〒672-8043 兵庫県姫路市飾磨区上野田6-26-206
日本教育技術学会京都大学大会 事務局宛
E-mail ho@hkg.odn.ne.jp 電話090-9868-8916



第33回日本教育技術学会京都大学大会申込

- 御氏名 ○メールアドレス
○〒 ○住所 (都・道・府・県)
○日本教育技術学会の入会の有無 ()学会員 / ()学会員ではない
・【21日(土)大会1日目のみ参加】()学会員3,000円 / ()一般4,000円
・【22日(日)大会2日目のみ参加】()4,000円(見学のみ)
・【21日・22日両日参加】()学会員7,000円 / ()一般8,000円
○職業 ()小学校教員 / ()中学校教員 / ()高等学校教員 / ()幼稚園教員
()大学教員 / ()学生 / その他()
○日本教育技術学会への参加有無 ()参加経験あり / ()初参加

12月21日(土) 大会1日目

10:00 受付開始

A: 全体会

10:30~11:10 「新学習指導要領に対応した国語指導法」
提案模擬授業 榑原正和氏(熊本県)
10:10~11:50 模擬授業へのコメント・基調講演
東北大学大学院教授 堀田龍也氏



11:50~13:00 昼食休憩(※理事会・総会も開催)

B: 分科会

13:00~14:00 分科会 第1部 (5つの分科会を別会場にて開催)

A会場: 教師の技量を測るライセンスシステム TOSS授業技量検定

コーディネーター 谷和樹(神奈川県)
審査員 伴一孝(長崎) 松崎力(栃木)
授業者 一般公募 3名程度



B会場: 科学的な見方・考え方を働かせるSTEAM教育の実践例

メインコーディネーター 小森栄治(埼玉)
サブコーディネーター 千葉雄二(東京)
発表者 一般公募 3名程度



C会場: 概念などに関する知識を獲得する社会科「学び方技能」育成のポイント

メインコーディネーター 川原雅樹(兵庫)
サブコーディネーター 桜木泰自(東京)
発表者 一般公募 3名程度



D会場: 道徳教科書をフル活用する楽しい道徳の授業プラン

メインコーディネーター 河田孝文(山口)
サブコーディネーター 前田吉法(静岡)
発表者 一般公募 3名程度



E会場: 発達障害の子供たちの日常を支える教育システム日本の現状と課題

メインコーディネーター 小野隆行(岡山)
サブコーディネーター 小嶋悠紀(長野)
発表者 一般公募 3名程度



14:10~15:10 分科会 第2部 (5つの分科会を別会場にて開催)

A会場: やりとりを脳科学的視点からとらえた外国語教育の全体構造と授業プラン

メインコーディネーター 井戸砂織(愛知)
サブコーディネーター 加藤心(北海道)
発表者 一般公募 3名程度



B会場: プログラミング教育を軸としたComputational thinkingの年間指導計画

メインコーディネーター 塩谷直大(北海道)
サブコーディネーター 木村重夫(埼玉)
発表者 一般公募 3名程度



C会場: 学カテスト「国語(活用)」に対応した文章読解力をつける指導法

メインコーディネーター 榑原正和(熊本)
サブコーディネーター 竹岡正和(東京)
発表者 一般公募 3名程度



D会場: 未来を見つめるキャリア教育—子供たちに「お仕事」をどう教えるか—

メインコーディネーター 手塚美和(静岡)
サブコーディネーター 林健広(山口)
発表者 一般公募 3名程度



E会場: 働き方改革を実現する教師の仕事術とクラウドコンピューティング活用

メインコーディネーター 戸村隆之(東京)
サブコーディネーター ※調整中
発表者 一般公募 3名程度



C: 全体会

15:25~15:40 自由発表枠「教育編集者集団の研究手法論・研究テーマ論」(仮)
提案者 教育編集者集団有志の会
15:40~15:55 海外教育視察報告(特別支援教育、英語教育、ICT教育など)
発表者 谷和樹(神奈川県)

15:55~16:20 シンポジウム「近未来で活躍する人材を育てるための指導力」(仮)

パネリスト① 谷和樹先生 (玉川大学教職大学院教授)
パネリスト② 伴一孝先生 (長崎県公立小学校教諭)
パネリスト③ 小野隆行先生 (岡山県公立小学校教諭)
パネリスト④ 小嶋悠紀先生 (長野県公立小学校教諭) ※司会進行役
パネリスト⑤ 西阪昇氏 (ラグビーWC2019 組織委員会事務総長代理)



16:20~16:30 閉会挨拶 日本教育技術学会

向山洋一 会長 (予定)



(※テーマ、内容、日程は変更になる場合がありますので、ご了承ください)

12月22日(日) 大会2日目

10:00 受付開始

10:30~12:00 特設分科会(1)

平成28年度文部科学省委託事業 総合的な教師力向上のための調査研究事業

「若手教員の授業力構成要素の抽出とその向上手法の研究 概要と実際」
~模擬授業で徹底検証 具体的に授業改善をどのように行うか~

コーディネーター 谷和樹(神奈川県)
授業力測定員 伴一孝(長崎) 榑原正和(熊本)
授業者 一般公募3名(教職歴3年未満)
授業者 一般候補3名(教職歴3年以上5年未満)

12:00~13:00 昼食休憩

13:00~16:30 特設分科会(2)

教職の技量を測るライセンスシステム TOSS授業技量検定

検定員 谷和樹(神奈川県) 伴一孝(長崎) 榑原正和(熊本)
授業者 一般公募20名

(※応募者多数の場合は事務局で調整させていただきます。)

お申込みフォーム



大会公式HP

